

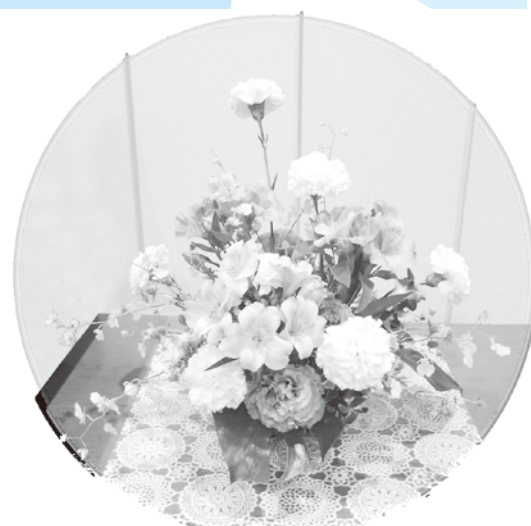
市政を問う

一般質問

議員の **Q** & **A** 市の

横沢 英一
篠原 敏宏
山口 恵子
古畑 秀夫
小澤 彰一
永井 泰仁
柴田 博
中村 努
金子 勝寿
平間 正治
村田 茂之

質問者（質問順）



一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え等を問いたす場です。
平成28年6月定例会では11人の議員が一般質問を行いました。

※本文は質問者自身の原稿によるものです

中南信地域を結ぶ 基幹道路の整備を



横沢 英一
(新政会)

◆国道153号線の早期事業化を
問 辰野町から塩尻市の間は
高速道路以外は代替のルート
が無く、交通量は増えたが、
歩道は狭く、無い場所も多い。
沿線住民の安心・安全のため
全体構想の作成と両小野バイ
パスの進捗状況は。

答 国道ルート設定等は地域
の合意形成に時間がかかる。
県等と相談し課題を研究し全
体構想を策定する。重要性の
高まる国直轄区間編入と両小
野バイパス早期事業化は辰野
町等と連携し強く要望する。

◆塩尻市の防災対策拡充を
問 信大の技術・土中水分セ
ンサー設置拡大とマルチコプ
ター（ドローン）の活用を。

答 センサーからの土中水分
量の情報は危険値を設定し、
実際の災害が発生する前に情
報を消防防災課に通報する。
今後データの集積と気象情報
等から避難情報を出せるよう
目指す。また平成18年度豪雨
災害のあった場所などへ国の
補助金等を活用してセンサー

設置を拡大する。各種センサ
ーは様々な事業に活用できる
ので積極的に拡大を図る。
マルチコプターの運用につ
いては、関係団体等と連携協
力を図る体制を整えていく。
またそれ以外にどのような活
用が出来るのか、法的規制や安
全で効果的に市民サービスに
生かすことが出来るのかの方
策を全庁的に研究する。

◆防犯灯のLED化促進を
問 設置補助金でのLED化
率は5%で今のペースでは40
年位かかるため予算拡大を。
答 区の自主財源の実情も考
え、予算の拡大に努力する。



R153号 幅員狭く危険な箇所